

7月臨時議会の概要

7月臨時議会を7月29日に開催し 令和2年度鈴鹿市一般会計補正予算(第4号)など2議案を可決

7月臨時議会を7月29日に開催しました。
市長から「令和2年度鈴鹿市一般会計補正予算(第4号)」など2件の議案が提出され、提案説明の後、提出議案に対する質疑を行い、委員会に付託し、議案の審査を行いました。その後、本会議が再開され、付託議案について各委員長から審査結果の報告がありました。その後、2名の議員が討論を行い、採決の結果、議案2件はいずれも可決しました。最後に、8月25日までを休会とすることを決定し、散会しました。

感染症拡大防止策	17予算事業 9,444万6千円
市管理施設・行政活動での感染症拡大防止	6,290万1千円
外国人市民に向けた感染症拡大防止	374万8千円
遊樂所等での感染症拡大防止	2,779万7千円
生活支援策	5予算事業 3億4,366万5千円
外国人留学生への支援	295万円
障がい者・ひとり親世帯への支援	1億4,189万5千円
ひとり親世帯臨時特別給付金(国による生活支援策)	1億9,882万円
経済対策	3予算事業 1億4,961万8千円
経済対策住宅リフォーム等補助金	1億11万4千円
花き農家への支援	2,610万円
お茶農家への支援	2,210万円
移動式販売飲食業への支援	130万4千円
緊急雇用対策	3予算事業 9,461万5千円
本市の緊急雇用対策	2,261万5千円
私立保育所等の業務負担の軽減	3,200万円
雇用機会の確保	4,000万円

7月臨時議会で可決した新型コロナウイルス感染症対策補正予算

各委員会での主な議案審査状況

文教環境委員会

議案第68号 財産の取得について

児童生徒1人1台端末環境の実現へ

(概要) 文部科学省のGIGAスクール構想に基づく児童生徒1人1台端末環境を実現し、教育ICT環境の充実を図るため、市立小中学校児童生徒用端末1万3,489台を4億9,389万4,339円で取得しようとするもの。

質疑

取得価格は端末のみの価格なのか、付属品なども含めた価格なのか。また、端末の耐用年数、更新(買い替え)費用の見込みはどのように考えているのか。

答弁

取得価格は端末のみの価格。耐用年数は、端末の一般的な耐用年数が5年程度であることから、同様の年数で考えている。現時点では、文部科学省から更新方法は示されておらず、今回の補助金を活用して児童生徒1人1台端末環境の整備を進めることが必要との考えが示されている。



1人1台端末を用いた中学校の授業